

地域を考え、時代を創る、新しい日本を一緒につくりましょう。



Heart to Heart

率直に語る

510
Smile man

後藤しげゆきニュース

2010
初夏号
Vol.37

発行／後藤茂之 後援会

[ホームページアドレス]http://www.510.to [メールアドレス]goto@510.to

●諏訪事務所／〒392-0017 諏訪市城南1-2542 ●塩尻事務所／〒399-0738 塩尻市大門七番町5-12 ●木曾事務所／〒397-0000 木曾郡木曾町福島上塩淵2690



▲年に4回、東京の経済人、支援者が集まって開かれる「後藤しげゆきモーニングフォーラム」(政治資金パーティー)における後藤の講演は東京でも大変評判です。

国民生活の安心の実現のため、高齢化少子化に対応できる年金・医療・介護・福祉を確立します。持続可能な制度を可能にする消費税をはじめとした財源確保は避けて通れません。もちろん無駄の削減は当然の前提です。

持続可能な心の通う社会保障制度の確立。

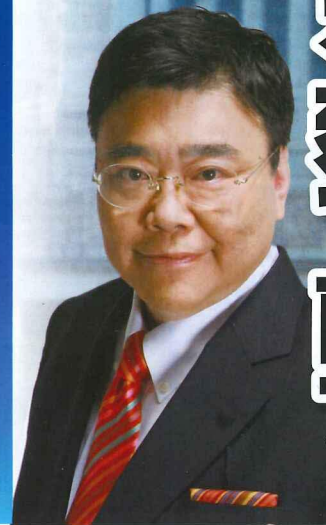
企業・産業部門たまたきで企業の海外流出空洞化、経済の低迷が続けば、日本人の雇用が失われます。戦略なき縮小均衡政策は国民を等しく貧しくしてしまいます。①世界水準への法人税減税、②環境・ナノ・バイオといった新分野への科学技術の振興、③努力する企業への投資支援、④生活関連サービス産業の創出、⑤地域再生等といった戦略を推進し、雇用を創出します。

経済・地域の活性化による雇用創出。

厳しい経済社会・雇用情勢の中で、尽力されている皆さま、本当に御苦勞様です。政策理念を明確にした責任ある政治の実現のため、原点に立ち返ってゼロからの挑戦をすすめる覚悟です。

スタート・ゼロ

原点に立ち返り、政治を建て直す。



頑張る人が報われる公平な社会の実現。

頑張る人が報われる社会には二つの前提があります。一つは、ハンディキャップのある人、弱い立場の方々へのセーフティーネットをしっかりと張ること。もう一つは、努力する意欲のあるすべての人に機会(チャンス)を保障することです。教育の機会の実質的平等を保障する社会が第一です。国民一律のバラマキ政策、本来高負担を前提とするにもかかわらず財源の手当てをしない無責任な一律バラマキ政策には反対です。

約束を守る責任ある政治の確立。

国民への公約を守ることは民主主義の基本です。暫定税率の廃止、高速道料金無料化、年金流用の禁止、農家への戸別所得補償制度の導入、普天間基地の移設問題、消費税の扱い等、選挙の際の国民への公約等を反古にすることは、民主主義の危機につながります。

透明で無駄のない政治の実現。

行政の無駄を徹底的に省かねばなりません。政治自身も『政治とカネ』の透明化、議員定数の削減が重要です。

〈これまでの主な役職〉

《自民党》

政調副会長兼事務局長／行政改革推進本部事務局長／厚生労働部会長／税調幹事／金融調査会副会長・企業会計委員長・金融政策委員長／独禁法調査会副会長兼事務局長／中小企業調査会副会長兼事務局長／総合農政調査会副会長／科学技術創造立国推進調査会副会長／情報通信関係団体委員長／厚生関係団体委員長／公務員改革委員会主査／党改革本部コンプライアンス委員長／国対副委員長 ほか。

《政府》

国土交通大臣政務官

《衆議院》

厚生労働・国土交通・経済産業・農林水産各委員会理事。



語る

後藤しげゆき

Q & A

子供手当については？

ヨーロッパ並みの少子化対策を推進することは大いに賛成です。ただし、ヨーロッパでは親への現金給付を行なうのではなく、保育園の整備、保育料・給食費・児童の医療費の無償化、育児休業をとりやすい制度の構築等、実物給付を中心に行なっています。現金給付は所得制限、第三子以降など限定的に行なわれています。子供手当にかかる五兆五千億というのは膨大な予算額です。ヨーロッパ並みの政策を行なうためには安定的な財源確保が不可欠です。ちなみにヨーロッパ各国の消費税率は一八％から二五％の間です。もちろんこんな高税率は反対です。国から現金をもらえることはうれしいことですが、責任ある制度と財源の構築が必要です。

戸別所得補償モデル事業については？

マニフェストで言っていた一戸一戸の農家の所得を補償するものとは違い、約束違反です。コスト高の農家の赤字は続きますし、米価の大幅な下落は今後の経営、再生産を圧迫します。頑張る農家もそうでない農家も同じ扱いというのも問題です。野菜・果樹・畜産酪農など米以外の作物が対象外なのは不公平です。米粉・飼料米の増産による米農家の所得向上、食料自給率の向上を実現するため、農地集積をすすめると共に、地域ごと品種ごとにきめ細かい総合的政策を講じることが必要です。農地・水・環境保全のための直接支払を拡充します。

自民党の現状をどうすべきか？

自民党は選挙で国民から厳しくしかられたことを真摯に反省し、体質を一新し、若手を中心とした全く新しい体制による新しい再挑戦をしなければなりません。真に政策中心の責任ある政治の実現のためには今後の状況によっては政界の再編成等、大変革も必要となります。国民の政治への信頼回復を図り、ポピュリズムの政治を変えていかねばなりません。